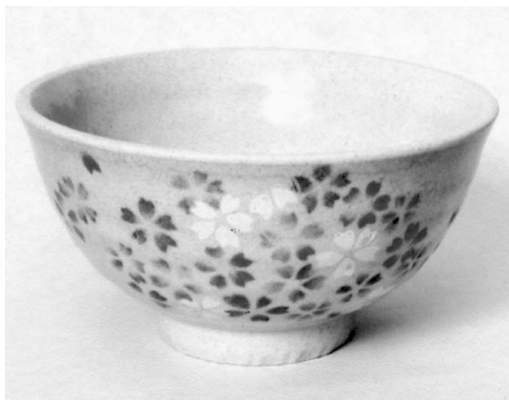


[奨 励 賞] カルー陶・食器



代表取締役
河合 道子氏



株式会社 河合紀陶房

〒612-0047 京都市伏見区深草大亀谷内膳町10-46-205

TEL. 075 (647) 2022

<http://www.karuhto.com/>

無機質のバルーン材を混入させたセラミック製品・部品などは焼成が難しく、焼成時にバルーン材が溶融してしまい、その軽量な性質が失われてしまうことが多かった。カルー陶は中空シリカ粒子を利用した軽量バルーン材と粘土を混合し、焼成後もバルーン材がつぶれず軽量なまま、成型性、可塑性を持たせた。

建築壁面装飾などには、すでに実績があり、この他の分野での製品化が残された課題であったが、陶業技術者との連携で、開発に至った。耐熱性に優れ、熱くならず冷めにくい、割れても破片が飛び散らず、軽量という利点を持つ。

「軽い物」に対する要望が年々高まり、航空機内食器、病院や福祉介護施設の食器、多人数食堂の労働力軽減など、需要は多岐にわたっている。天然素材で成り立つ「カルー陶」は、今後他分野でもさらなる工夫により、新たな用途を拡大していくと期待される。